

全て無料で参加できます

A プレイイベント 落合ふるさと祭り

- ・落合ダム・発電所100年記念ブースで記念品を配布します。
- ・落合峡小唄をみんなで楽しく踊りましょう。
- ★屋台やゲームコーナー、花火もあります。

日時 8月1日(土) 16時～20時

場所 落合小学校グラウンド(市民広場)

対象 幼児～一般

B 村瀬橋を飾る行灯をつくらう

落合ダムを造るための資材を運んだ村瀬橋です。近代土木遺産に指定されている貴重な橋を飾るため、みんなで行灯を作ろう！

日時 8月3日(月) 14時30分～16時 ※雨天決行

場所 落合公民館ホール(夏休みこども塾)

対象 小学生

持ち物 ハサミ

C 「かんでん電気教室」で楽しもう

落合ダムを管理している関西電力職員の方が、電気に関わる楽しい工作を紹介・指導します。

日時 8月6日(木) 14時30分～16時 ※雨天決行

場所 落合公民館ホール(夏休みこども塾)

対象 小学生

D 村瀬橋の行灯飾りとイルミネーション

貴重な村瀬橋ですが、残念なことに将来には撤去されるそうです。子ども塾で作った行灯とイルミネーションで村瀬橋を飾り、輝く景色を楽しみましょう。

日時 9月11日(金)～12日(土) 17時30分～ ※雨天中止

場所 村瀬橋

※村瀬橋の通行は、6～7人(500kg)とします。

落合ダム・発電所100年記念イベント

E 落合ダム・発電所100年記念花火

日時 9月12日(土) 19時

※予備日/9月13日(日)

場所 落合川河川敷

駐車場 ちびっこ広場

落合生コン工場駐車場

〈協力〉おがらん四社氏子総代会

★キッチンカーが5号区クラブ前に来ます(16:00～20:00)

F 落合ダム・発電所100年記念ウォーキング

落合ダムは、通勤・通学でダム上を歩くことができる珍しいダムです。村瀬橋も歩きます。約3.3kmのコースです。マップの→は順路です。

日時 10月25日(日) 9時～12時 ※雨天中止

場所 受付・スタート・ゴール: 落合公民館

対象 児童～一般

★参加賞があります。
どしどし参加ください！

G [特別公開 発電所見学] 限定20人×3組

5号区クラブ集合 10時、10時30分、11時の

3回見学できます(各先着20名様)

(8月1日より応募用紙配布)

H 落合ダム・発電所100年記念写真展

普段見ることができない貴重な写真を展示します。

落合ダム・発電所についてのパネルも掲示します。

日時 10月24日(土)～30日(金) 9時～16時

場所 落合公民館2-2

※10月25日(日)は、
ウォーキングがあるため、
落合中学校に駐車ください。

I 落合ダム・発電所100年記念講演会

(予定)

日時 10月25日(日) 13時30分～15時

場所 落合公民館ホール

対象 小学生～一般

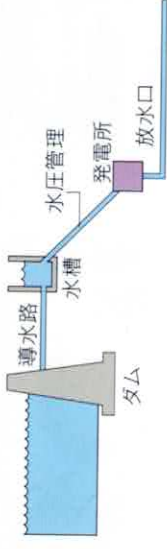
前半 落合ダムの歴史について写真を交えながら
関西電力職員の方が解説します。

後半 落合ダムを舞台に書かれた
「セメント樽の中の手紙」
(葉山嘉樹)を紹介します。



【一般水力発電式】ダム水路式

ダム式と水路式を組み合わせた方法で、ダムでためた水を落差が得られるところまで下流に導き発電する方式。



完成年月	大正15年11月						
型 式	重力式						
提 高	33.3m						
提 長	215m						
ゲート数	18門	幅約7.6m	高さ6.6m				
総貯水量	3,872,000 ^m （建設当時）						
流域面積	1,747 ^k m ²						

落合発電所は、福沢桃介により木曽川7番目の発電所として建設されました。

新落合発電所は、落合ダムの水を有効に利用するために建設され、昭和55年より発電を開始しました。採掘した土砂は、落合中学校の造成に使われました。

100年前



完成当時の落合ダム・発電所



現在

現在の落合ダム・発電所

100年前と変わったかな？
比べてみよう！



100年前



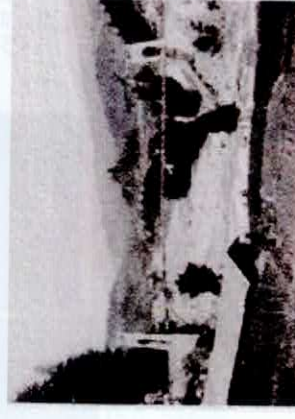
完成当時の村瀬橋



現在

現在の村瀬橋

落合ダム周辺の見所



「建設当時の村瀬橋」

橋の名前は、大同電力常務取締役村瀬末一にちなんで名づけられました。ダムの資材を運んだ69mの橋です。



「葉山嘉樹記念文学碑」

代表作「セメント樽の中の手紙」は、この地の落合ダム工事現場での経験から生まれました。高校の教科書にも掲載されていた短編小説です。



2006年 玉置さん《落合》撮影

「落合峡の春」

落合のダム湖が落合峡と名付けられました。岸には桜、手漕ぎボートが浮かび、「落合峡小唄」もつられ、落合峡の花まつりも催されました。今は桜並木が春を引き継いでいます。

落合ダム・発電所100年記念

イベント案内

1926年（大正15年）11月に
落合ダム・発電所が建設されてから100年が経ちます。
歴史的建造物として当時の偉業を想い
記念イベントを実施いたします。

落合まちづくり推進協議会

100年事業にあたり
ご寄稿いただきました

中津川市長
小栗 仁志 様

落合ダム・発電所100年記念イベントが開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、本イベントの開催にご尽力いただきました実行委員会の皆様、そして地域の皆様に深く敬意と感謝を申し上げます。
100年の長きにわたり、落合ダムは私たちの暮らしを支え続けてきました。この記念イベントは、先人たちの偉業を次世代に伝える機会であるとともに、地域の絆を深める素晴らしい取り組みです。子どもたちが地域の歴史を学び、地域の皆様が改めて故郷への誇りを感じられることを願っております。

関西電力株式会社
東海支社長
工藤 信一 様

落合ダム・発電所は、本年100周年という大きな節目を迎えました。これまでの長きにわたり事業運営を続けることができたのは、ひとえに地域の皆さま方の温かいご理解とご支援の賜物であり、心より感謝を申し上げます。先人たちが築いた歴史と信頼を大切に受け継ぎながら、これからも安全・安定運営に努め、地域とともに歩み続けてまいります。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

実行委員会委員長
水野 克司 様

落合ダムは、大正14年、15年の2年をかけて作られた、木曽川で大井ダムに続く2番目のダム式発電所です。この、ダム・発電所は「電力王」とも呼ばれる、福沢桃介によって作られました。今年がちょうどダム・発電所ができて100年を迎えることになりました。私たちは落合の名所の1つとして、風光明媚なこの場所を眺め時を過ごしてきました。落合まちづくり推進協議会では、100年を機会にダム・発電所の歴史を振り返り、関連事業を今年度実施していただきますので、ご参加していただきたいと思います。